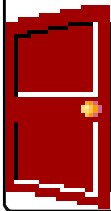


令和5年度《昨年度に続き、今年度も読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



読書活動への扉を開く！

N o 54

桑村小学校令和5年10月16日

文責 渡邊

読書を通した温かな交流！「親子読書郵便」を楽しむ桑っ子!!

令和5年も「親子読書郵便」を行いました。お家の人から書いてもらった郵便を嬉しそうに眺める子供の姿がとても微笑ましかったです。

私も「親子読書郵便」を拝見させていただきました。子供たちがお家の人に紹介する読書郵便は、かわいいイラストを組み込むなど工夫が見られました。また、お家の人読書郵便もかわいいイラストとともに温かなメッセージが寄せられており、心が温かくなりました。

この「親子読書郵便」は、豊かな感性を育むという視点からも大きな効果が期待できます。それは、それぞれが紹介したい本のよさを深く考え、自分なりの方法で表現するからです。「感性」を育むには、インプットと共にアウトプットが必要となります。読書から得たものを自分なりに表現することで感性は伸張されるのです。

読書を習慣化することは容易なことではありません。学校と家庭、学校応援団(地域社会)が連携し、協働で取り組むことが求められます。

では、ここで「親子読書郵便」の作品の一部を紹介します。



【1年作品①】



【1年作品②】



【2年作品①】



【2年作品②】



【3年作品①】



【3年作品②】



【4年作品①】



【4年作品②】



【4年作品③】



【5年作品①】



【6年作品①】



【6年作品②】

(※「町立図書館に展示してもよい」に○印が付いている作品を紹介しました。)

保護者の皆様へ、「親子読書郵便」へのご協力をありがとうございました。「親子読書郵便」が終了しましても、お子さんと読書について語らうことのできる機会を各ご家庭でこれからも設けていただきたいと思います。よろしくお願いします。